



Victor・JVC

The Perfect Experience

インテリジェントPAシステム EM-900シリーズ



地区防災システム、ビル防災システムに連継対応。
しかも、イージーオペレート非常放送、多機能通常放送 を実現する、ニューラック型非常通常放送システム。

高品位の業務放送機能。

ビクター新インテリジェントPAは、システム規模に合わせて最少のラック本数で、省スペース化を実現致します。

アンプの出力
最大40回線1440W
または80回線1080W

一本のラックに収納できる回線数とアンプの出力が、最大40回線1440Wまたは80回線1080W。
省スペース化を実現します。

報時チャイム・
490種類の階情報メッセージ

音声ファイルにWaveファイル採用し、報時チャイムや490種類の階情報メッセージ(日本語/英語)を標準装備。490種類のメッセージは従来機種種の8倍以上にあたります。これにより、標準メッセージだけで幅広い建物に対応できるようになりました。

操作練習モードを装備

非常放送システムは法律で設備することが義務付けられていますが、実際に操作するのは、避難訓練しかないというお客様が多いと思われます。新インテリジェントPAの操作練習モードは、音声操作ガイド付きですので、操作方法を忘れた場合や初めて操作する人が避難訓練前に練習するには非常に便利な機能です。

大型スーパーやショッピングセンターの複雑な業務放送システムにも対応

非常放送システムに新開発デジタルマトリックスユニットを組み込むことで最大20入力20出力のマトリックスを実現。さらにマルチリモートマイクロホンを組合わせて各エリアごとにきめ細やかな運用が可能となります。法律に準拠した非常放送システムと、大型スーパーや大規模ショッピングセンターもカバーする多元業務放送が一つのシステムで構築できます。



新インテリジェントPAシステムの特長

1. 操作練習モード装備

音声操作ガイド付きで、操作方法を忘れた場合や初めて操作する人が避難訓練前に練習するには非常に便利な機能です。

2. スピーカー回線

新インテリジェントPAでは、標準機で最大320回線まで対応することが出来ます。

3. マトリックス機能

従来の最大16入力16出力のスイッチマトリックスに加えて、デジタルマトリックスを開発し、最大20入力20出力のボリュームマトリックスを実現しました。これによりBGM切換え時のフェードイン・フェードアウトなど高品位な業務放送が可能となります。

4. 入力ソースの優先順位が拡大

BGMやアナウンス、チャイムの優先順位を1位から6位まで設定できますので、これまで以上に大型の業務放送に対応できます。

5. 報時チャイムの音源を内蔵

これまで外付けのチャイムユニットが必要でしたが、これからは外付けユニット不要となります。

6. メモリー機能の充実

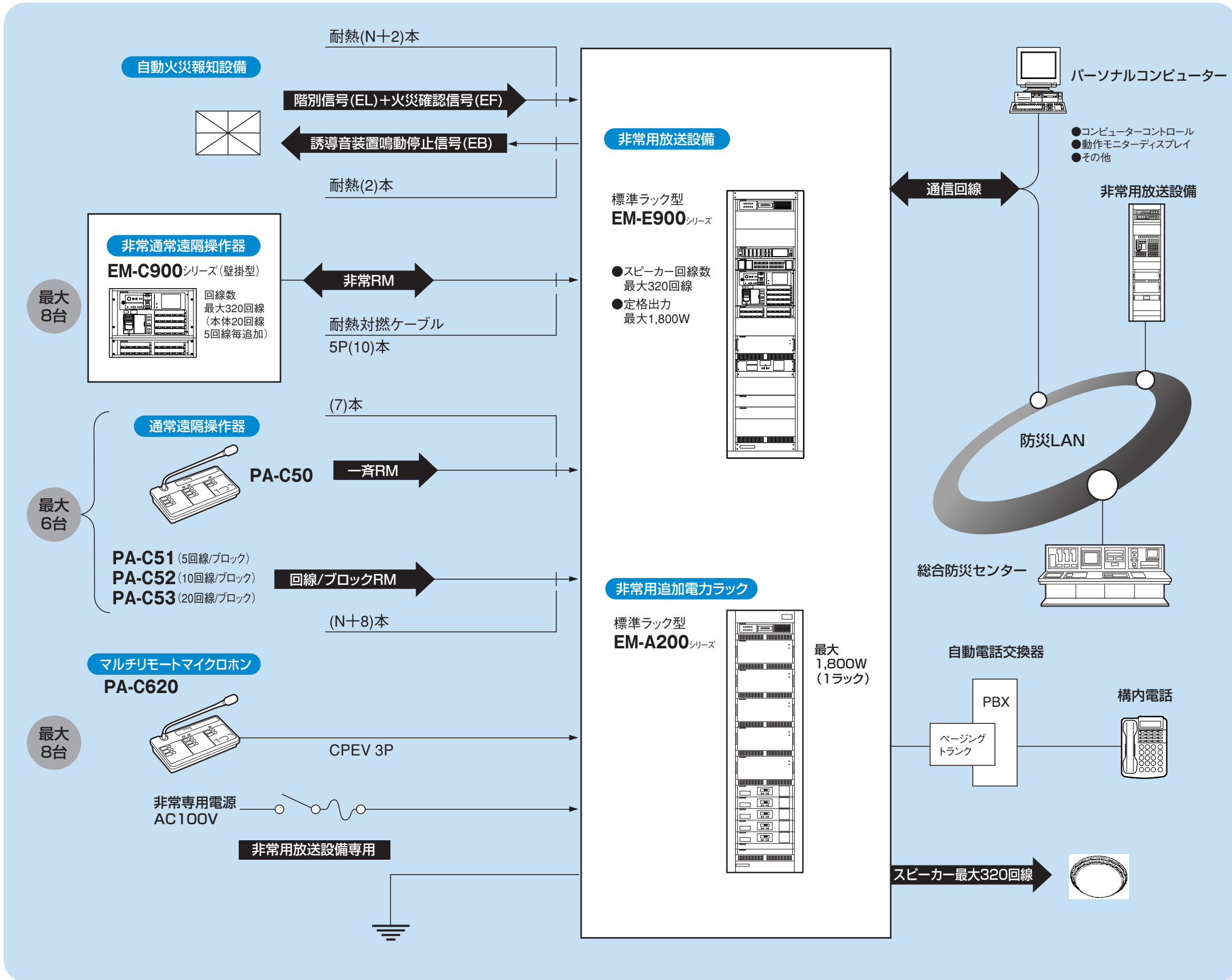
異常情報や動作履歴、設定データをRS-232Cを介してパソコンに取り込むことが出来ます。システムが誤動作した場合など原因の特定が容易となります。

7. システムの動作状態の出力を装備

システムの状態によって10個の出力を取り出せますので、監視カメラや表示板、誘導灯との連動が可能となります。

ビクター新インテリジェントPAシステムを提案します。

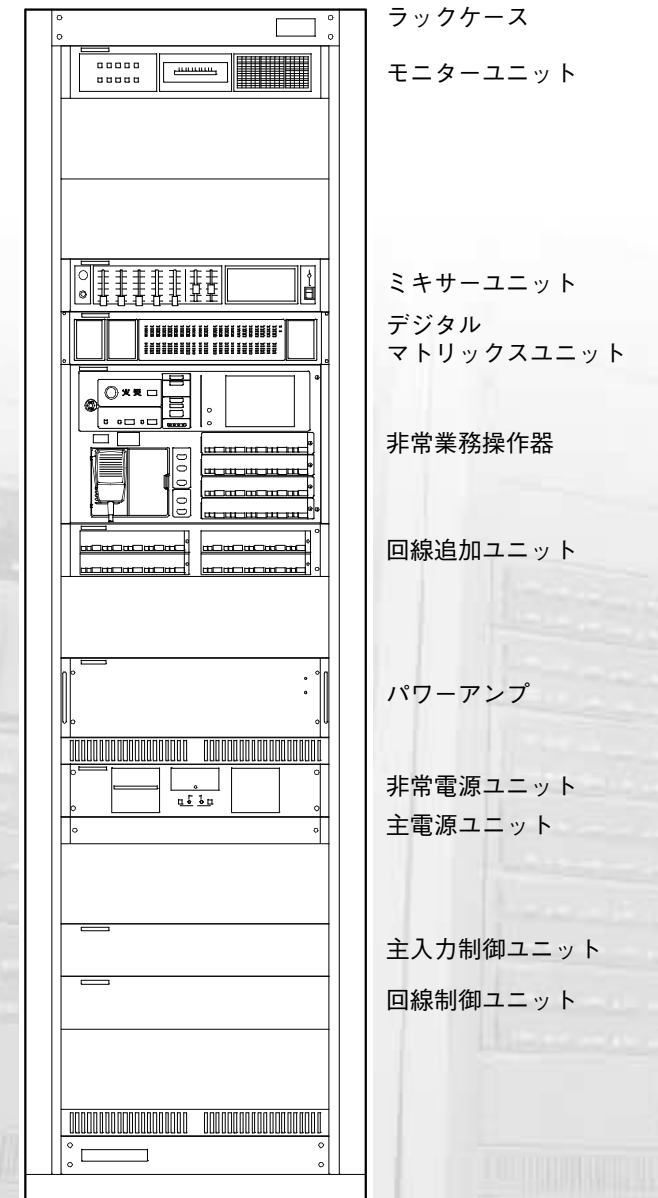
左図は新インテリジェントPAのシステム構成です。



■ シリーズ名

- EM-900シリーズ : EM-E900+EM-C900の総称
- EM-E900シリーズ : ラック本体
- EM-C900シリーズ : 非常リモコン

■ システム構成例



システム導入のご提案

新インテリジェントPAは、非常放送システムと業務放送システムが一つのラックで構成できることが大きな特長です。この特長を生かして、以下のようなご提案を致します。

大型商業店舗

- ご提案ポイント**
- ◇非常・業務兼用による省スペース化
 - ◇マトリックスユニットによる多元放送
 - ◇マルチリモートマイクによる個別放送

- BGM多元放送
- 開閉店時放送の自動化
- 特売放送の割込
- 放送の優先順位設定

病院・福祉施設

- ご提案ポイント**
- ◇マトリックスユニットによる多元放送
 - ◇マルチリモートマイクによる個別放送

- 待合室の呼出し放送
- 受付呼出しと事務所呼出し間の優先設定等
- 病棟毎に音量設定

工場・オフィスビル

- ご提案ポイント**
- ◇マトリックスユニットによる多元放送
 - ◇マルチリモートマイクによる個別放送

- 職場毎に音量設定
- チャイム・ラジオ体操の自動放送

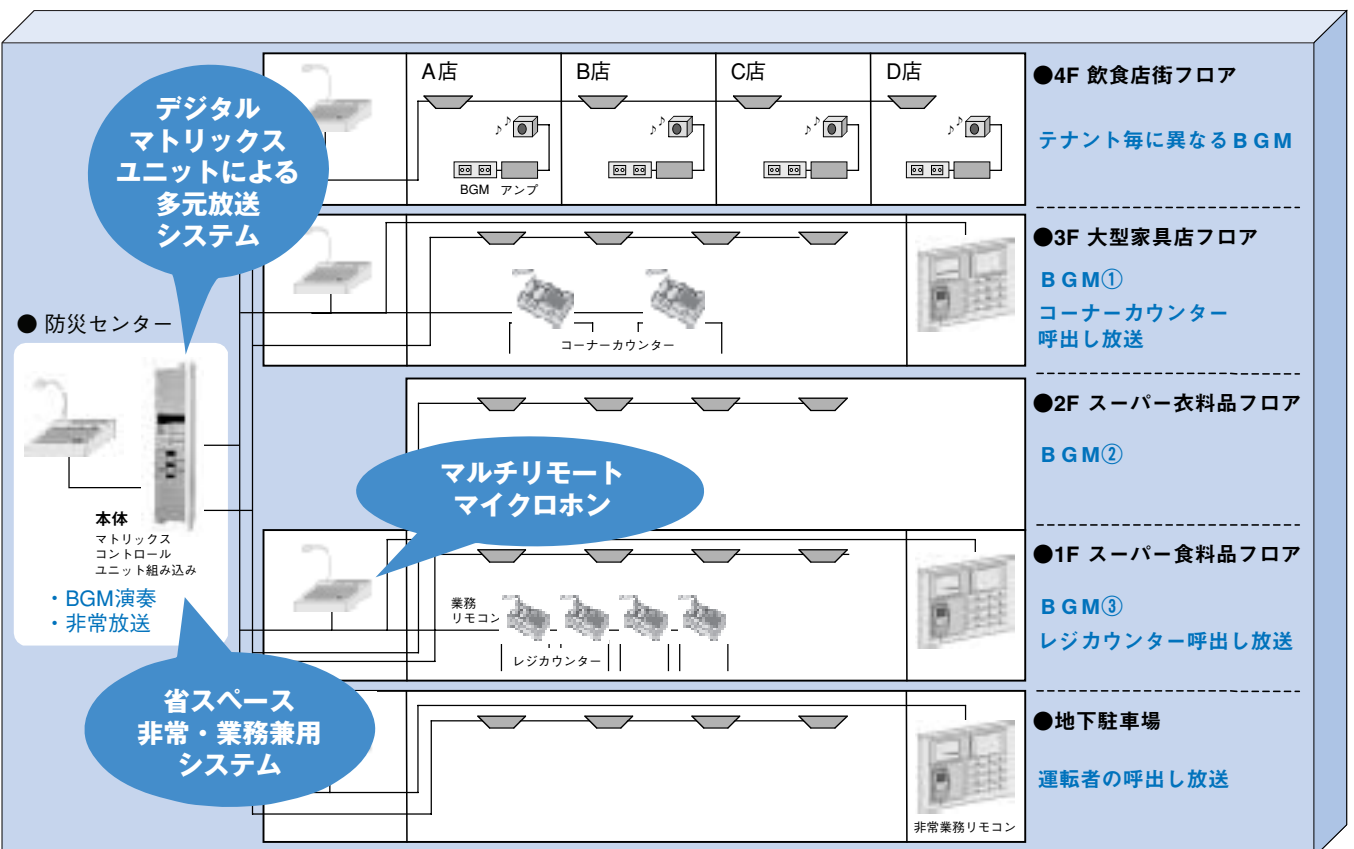
再開発案件

- ご提案ポイント**
- ◇非常・業務兼用多棟システム
 - ◇マトリックスユニットによる多元放送
 - ◇マルチリモートマイクによる個別放送

- 最大10台の非常放送を防災センターで集中管理

店舗放送システム < 例 >

これはスーパーの非常放送・業務放送システムの一例です。防災センターにラック本体を設置。ラックにデジタルマトリックスユニットPA-MX92を組み込み多元放送を構成しています。各階にはマルチリモートマイクロホンPA-C620を配置して、放送先を個別に割り当てることにより各階ごとに細やかな業務放送を実現しています。



PA-MX92デジタルマトリックスユニットの特長

- 1 1台で20入力10出力
- 2 2台使用し、20入力20出力まで対応可能
- 3 2つの入力信号をミキシングして放送可能なボリュームマトリックス
(例) BGM放送中に本体から呼出放送をするとBGMの音量が下がり、呼出放送とミキシングされる。
- 4 フェードイン、フェードアウト機能付き
(例) BGM放送中に本体から呼出放送をするとBGMの音量が徐々に小さくなり、呼出放送が終了すると元の音量まで徐々に大きくなる。
- 5 各出力の音量調節(半固定VR)が可能
(例) 騒音の大きい工場と静かな工場で呼出放送の音量を変えることが可能。(非常放送時は半固定VRがパスされる。)



PA-C620マルチリモートマイクロホンの特長

- 1 最大8台接続可能
- 2 20個のブロックスイッチに、1台毎に異なる放送先を設定可能
- 3 テンキー機能により個別回線も選択可能
- 4 ブロックスイッチの他に、よく使用する放送先を登録しておけるメモリースイッチを2個装備
- 5 マルチリモートマイクロホン間にも優先順位を設定可能
- 6 アップ/ダウン式4音チャイムを内蔵
- 7 音声ファイル等の外部機器を起動する制御ボタンを2個装備
- 8 BGMマシン等の音声入力用の外部入力端子を装備
- 9 放送終了後のスイッチ切り忘れ対策のために自動復旧機能装備



安全に関する ご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 「水、湯気、湿気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。



愛情点検

●ご使用の機器の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながる可能性があります。

このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がある。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用を中止

故障や事故防止のため電源を切り必ず販売店に点検をご相談ください。

日本ビクター株式会社

プロシステムカンパニー
国内営業部 営業1グループ
〒192-8620 東京都八王子市石川町2969番地2号
☎0426 (60) 7203

お客様ご相談センター
フリーダイヤル ☎0120-2828-17

携帯電話・PHSなどからのご利用は 045-450-8950
営業時間 / 月～金 9:00-17:00 (祝日および当社休日を除く)
ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、
修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく
個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

カタログ番号 K/AVT505290 P

●ビクターシステムディーラー